

生麦
新子安



総会が開催されました

5月27日、横浜市を含む16事業所・団体、26名の方が出席され、平成25年度生麦新子安地区緑のまちづくり協議会総会が開催されました。



▲5月27日 会場:昭和電工

会員27団体のうち出席15団体、委任状提出5団体で過半数を超えており、総会成立が報告されました。

議事は、H24年度民有地整備3件と維持管理活動の実施報告に続いて会計報告があり、賛成多数で承認されました。引き続きH25年度役員を選出が行なわれ、全ての役員が承認されました。今年度申請内容について



▲キリンビール 整備報告の一部(資料提供:キリンビール)



◀昭和産業 整備報告の一部
(資料提供:昭和産業)

日産自動車 整備報告の一部
(資料提供:日産自動車)



では、維持管理活動の事業計画案と民有地緑化及び公共緑化の整備予定の説明がありました。主な協議内容は次のとおりです。

項目		内容
平成24年度実施報告	民有地緑化	<p>公開緑地とビオトープ整備の実施報告がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イングリッシュガーデンの手法を用い約200種の樹木や草花を入れ、自然の風景になるよう整備 ・ビオトープでは絶滅危惧種保護と地域生態系ネットワークの一拠点となるようなしつらいに整備 ・工場見学担当者の発案で新たに庭園見学ツアーを行っており、親子での見学が増加
	昭和産業(株)	<p>大黒パッケージセンター敷地内での沿道緑化整備の報告がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川産業道路沿いの何も無かった場所に底上げ花壇方式で緑化 ・カイズカイブキとヒラドツツジを植え、隣接する協力会社の既存植栽と繋がる
	日産自動車(株)	<p>枯れた樹木の植替えと寿命末期樹木の植替えの報告がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務本館周辺の産業道路側等4箇所の枯れた樹木をキンモクセイ、西洋シャクナゲ等に植替 ・事務本館前沿道植栽帯やゲストホール西側駐車場を中心に寿命末期樹木を樹木や株物に植替
維持管理	貨物線の森ファン倶楽部	<p>維持管理活動の実施報告がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花苗植付等の維持管理、船上見学・講習会や通信発行等の広報研修、事務等を実施 ・課題は、神奈川県間の物置設置、ビオトープ池づくりの新年度持越、想定以上の印刷費等 ・多くの事業所で地域緑化増を実感。通信は回覧以外に他部門へのCSR報告としての活用も有
平成24年度会計報告		<p>H24年度協議会収支決算報告と収支決算監査報告がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計(貨物線の森ファン倶楽部)より収支決算報告と監事(澁澤倉庫)による監査の報告
平成25年度役員選出		<p>H25年度役員が選出されました。</p> <p>会長:キリンビール 副会長:昭和産業 会計:貨物線の森ファン倶楽部 監事:澁澤倉庫</p>
平成25年度事業予定	維持管理	<p>事務運営等の進め方と今年度事業計画案の説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理活動ではワークショップによるビオトープ池づくりや新規沿道緑地への花苗植付も検討 ・広報活動では地域イベントで除伐材利用のクラフト作成やHP立上も予定 ・研修活動では10月に水際線緑化事例として東京都の港湾緑地見学を検討中
	緑化整備	<p>今年度緑化整備を予定している2社より今後のスケジュール等の説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千代田化工建設(株):詳細が決まり次第、協議会に諮る ・日産自動車(株):見学コース動線エリアで寿命末期樹木の植替を中心に新たな緑地帯設置も検討
	公共緑化	<p>持越しとなった昨年度整備の状況と今年度整備箇所の説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新子安駅前広場と宝町交差点は今年度整備予定だが整備時期等未定のため具体化次第連絡 ・大黒スポーツ広場前の貨物線跡地が今年度の緑化整備予定地で、現在設計中
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市より、地域緑のまちづくりマニュアル改定のお知らせ(詳細はHP参照)、「植樹のつどい(6/7)」案内と協力依頼(参加連絡は市担当者へ)、京浜臨海部での緑化整備の手引きの紹介(詳細はHP参照)がありました。

できる時に できる場所で いつもの仲間と クリーンアップ!
鶴見クリーンキャンペーン実施中

「鶴見クリーンキャンペーン2013」	
対象団体	地域グループ、職域グループ、 学校グループ、その他有志のグループ
実施期間	第1回 平成25年5月30日～7月31日 第2回 平成25年10月1日～11月30日
実施日・ 実施場所	各団体が任意に設定 (但し、公園内・敷地内のみ清掃は対象外)
物品の配 布・貸出	軍手・ゴミ袋の配布 (期間中、1団体1回のみ、多数の場合は調整有) キャンペーン用たすき・腕章の貸出
清掃用具	原則、各団体が準備(貸出用火ばさみは事前相談)
ゴミの収集	クリーンキャンペーンごみであることを表示し収集場所へ 10袋以上は資源化推進担当へ、不法投棄等は別途相談を
活動報告書	所定の様式で活動報告を提出 区役所1階に展示予定
申込方法	所定の申込書に、団体名、連絡先、清掃実施予定日、主な清 掃場所、参加人数、物品名、必要数、物品受領予定日を記入 の上、郵送かFAXで申込

神奈川、鶴見の二つの区にわたる生麦新子安地区。神奈川区では、毎年秋に「わが町かながわマナー違反一掃作戦」と銘打ち、区内全域において企業や地域が一緒になって一斉ゴミ拾いが行なわれていますが、鶴見区では5月30日(ゴミゼロの日)と10月1日(鶴見区制施行日)からの各々2ヶ月間、「鶴見クリーンキャンペーン」が行なわれています。

現在実施期間中の「鶴見クリーンキャンペーン」は、区民・企業・行政がパートナーシップにより鶴見区を「明るく、きれいな街」にするために、区内に所在する各種団体等に一斉清掃を呼びかけ、自主的な清掃活動の契機としてもらうもの。

対象となるのは、区内所在であれば地域、職場、学校、その他有志のグループ等何れの団体でも構いません。実施日・実施場所も、参加団体が期間内で任意に設定できます。軍手・ゴミ袋等の配布やキャンペーン用たすき・腕章等の貸出もあります。詳細は下記へ。

お問合せ先 鶴見区役所地域振興課資源化推進担当
TEL 510-1689 FAX 510-1892



▲キャンペーン用たすき・腕章



▲活動報告書例

「貨物線の森ファン倶楽部」から

5月12日(日)、大黒町の貨物線の森緑道での活動は盛り沢山。まずはモッコウバラ(木香薔薇)のアーチづくりの第1ステップ。ネットフェンス際に横たわっていた蔓をフェンスに絡ませました。



▲大黒町 バラのフェンスづくり

続いて堆肥置場の移設。板を隣りに移しての堆肥の切り返しは大掛かりな作業となりました。



▲大黒町 堆肥置場の移設

最後は桜の接ぎ木講習会。接ぎ木とは台木(根となる木)に品種の違う穂木(増やしたい品種の枝)を接ぐこと。同じ桜でも、ヤマザクラ(山桜)、オオシマザクラ(大島桜)は実生で殖えますが、今や桜の代名詞となっているソメイヨシノ(染井吉野)は実生では殖えません。そのため、接ぎ木で



▲大黒町 桜の接木講習会

殖やします。コツは樹皮や茎の表皮のすぐ内側にある形成層同士を合わせる。後はテープで巻いて完成。今回は手元で行なう練習でしたが、次は実践してみましよう。



▲新子安橋 水やり

5月18日(土)は神奈川区側での活動。まずは新子安橋のプランターにたっぷり水やり。花がら摘みも手早く済ませてJX前の緑道へ移動。随分伸びていた草を抜くと見違えるようにスッキリしました。



▲宝町(JX前) 草取り前

6月の活動は9日と15日です。ご参加お待ちしております。



▲宝町(JX前) 草取り後

- ① 草取り 6月 9日(日) 9時 大黒町
- ② 草取り 6月 15日(土) 9時 新子安橋

7月の活動は14日(日)大黒町と20日(土)恵比須町です。

**今年もみんなで見守ろう！
第9回育樹のつどいが開催されます**

末広町1丁目の突端部にある末広水際線プロムナード。苗木を植樹して10年経ちました。

植樹の翌年からは、この緑地を手入れしていただく「育樹のつどい」が行なわれています。今年が9回目。横浜市と末広地区緑のまちづくり協議会が協働で実施します。

ご家族や職場のお仲間などお誘い合わせの上、ご参加ください。



▲海から見る末広水際線プロムナードの緑(H24.9)

日時／平成25年6月16日(日)
10時00分～12時00分
(小雨決行)

会場／末広水際線プロムナード

集合：資源循環局鶴見工場管理棟前

交通：JR・京急鶴見駅前から「ふれーゆ行」

バス終点下車(乗車約15分)

※お車の場合は、ふれーゆ駐車場(有料)をご利用ください。

参加費／無料

事前のお申込みは不要です。但し、団体でご参加の場合は準備の都合上、ご連絡ください。作業のできる服装で、軍手等をご持参ください。草刈鎌をご用意しています。

問合せ先／

末広地区緑のまちづくり協議会(事務担当：トンボみちファンクラブ)

電話 090-4627-8821、電子メール gy8y-sbt@asahi-net.or.jp

横浜市環境創造局みどりアップ推進課 京浜の森づくり担当

電話 045-671-3447、電子メール ks-keihin@city.yokohama.jp



末広水際線プロムナードの緑

平成16年6月、港湾緑地予定地であった末広半島突端部の荒地を緑の海辺にしようと、市民や地元企業の方々、約800人が参加して、植樹祭が行われました。あれから10年。植樹後も、毎年行われている「育樹のつどい」に参加されてきた皆様に植樹地の状況を報告します。

植樹祭で植えた苗木は、ポット苗木の植樹26種、約9,000本(詳細は以下の通り)。

○主木(常緑高木)：スダジイ、タブノキ、アラカシ、シラカシ、ウバメガシ、クロガネモチ、カクレミノ、シロダモ、クスノキ

(落葉高木)：ヤマザクラ、クヌギ、コナラ、エノキ

○中木：ヤブツバキ、ヒメユズリハ、ホルトノキ、ヤブニッケイ、ベニカナメモチ

○低木：ハマビワ、ハマヒサカキ、トベラ、シャリンバイ、マルバシャリンバイ、ヒサカキ、アオキ、アセビ

○植樹以外で植栽した樹木等：ハマナス、ハマボウ、ハマゴウ、ハナモモ、サツキツツジ、クロマツ、マンリョウ、ヤブコウジ

樹木以外にもハマユウ、コハマギクを植えました。



▲末広水際線プロムナードでの植樹(H16.6)

(画像提供：横浜市)

＜植樹後の状況＞

1年目は、雑草の草丈もあまり高くなかったが、港湾緑地が一般に公開された平成18年頃から、苗木を覆うほど雑草の繁茂がひどくなり、育樹のつどいで草刈鎌を使うようになりました。5年目頃まではエノキ等の生長が早く、幹周、樹高、樹冠とも最も大きくなっていました。この頃までに数回、台風等により根元を直接、波で洗われたことで、かなりの苗木が枯死したことも影響していると思われます。

現在は、カシなどのドングリ類が優ってきており、既に、枝下に空間が出来て、クスノキ等と合せ、将来の林冠を成すことが予想されます。特にクヌギ、コナラは、植樹直後に葉を枯らしたので、不適と思われたが活着し、近年、著しく生長しています。

また、潮に強いといわれるトベラ、シャリンバイ、ハマゴウなどの生育も良く、海浜性の環境に適合した好事例といえます。

その他、野鳥が種子を運んだと思われるトウネズミモチ等が見られます。数年前まで、特定外来種のアレチウリが発生していたが、植樹地は鶴見川河口に位置しており上中流域での繁茂状況から察すると、種子が川へ落ちて流れ、海から波に乗って上陸してきたものと思われます。

植樹後10年を迎え、植樹地内の草取り等の手入れは、手間がかからなくなってきました。しかし、植樹当時、将来の樹冠が大きくなることを想定し整備されていた、海側前面の芝地(幅2m)が、先年の大地震による護岸の破損修復工事のため、芝はすべて剥がされてしまいました。このため、この部分の雑草の繁茂が著しく、これまでの植樹地の管理では対応しきれなくなっています。

(平成25年6月 文責：自然再生医 園部弘明)

オメテウ！ 入船公園 開園30周年！

5月4日(土)「みどりの日」、入船公園開園30周年を記念して、パークサポーターのみなさんと共に、記念植樹と横浜産野菜試食会が行われました。

記念植樹されたのは、アカマツとバラ。マツ(アカマツ)



▲縁起の良いアカマツの植樹



▲時計の下にバラを植樹

は、縁起木で、しっかりと根をはり、今後の繁栄を意味することから選ばれました。また、バラは横浜市の花ということで、「ベルサイユのバラ」という真紅の品種とのことです。

横浜産野菜試食会では、パークサポーターの女

性のみなさんが管理棟内で調理したトン汁が、公

園を訪れたみなさんに振る舞われました。人参、ジャガイモ、大根など、すべて横浜産の野菜が使用され、大盛況で約100食分が完食となりました。



▲パークサポーター手作りのトン汁が大人気



▲横浜産の野菜を調理

この記事は写真を含めて、入船公園の横浜市指定管理者である(株)日産クリエイティブサービスのブログをもとに掲載させて頂きました。記念行事の詳しい様子と入船公園の最新情報は、つぎのブログでどうぞ。

<http://nics0irifune.blog135.fc2.com/blog-date-201305-7.html>

(画像提供:日産クリエイティブサービス)

京浜
臨海部

2013つるみ歴史講座 受講生募集中!
「見てきいて 歩いて 鶴見再発見」

鶴見埋立100年目にあたる今年、「鶴見歴史の会」が主催するつぎの講座で臨海部の歴史を学んでみてはいかがでしょうか。工場見学やプロムナード散策も楽しめますヨ。

講座名：～臨海部埋立から一世紀～
「つるみサイエンスフロンティアいま昔」
日時：全7回 各土曜日13時30分開始
(No. 6を除く)

募集人数：30人(抽選)
参加費：3,000円(交通費等の実費別途負担)
申込締切：6月30日
申込先：〒230-0051鶴見区鶴見中央3-20-1
つるみ区民活動センター気付「鶴見歴史の会」
問合せ先：箸(電話 045-571-5035)、
東海林(電話 045-581-0372)

No.	月日	内容	講師
1	7/20	講義「浅野総一郎と鶴見の埋立」 会場：鶴見神社参集殿	市資料室 調査研究員 松本洋幸氏
2	8/17	講義と見学「関東大震災と鶴見」 会場：横浜開港資料館	市資料室 調査研究員 松本洋幸氏
3	9/21	見学と散策「鶴見埋立組合から 東亜建設工業への歩み」 集合：鶴見線鶴見駅	鶴見歴史の会 相談役 林 正己氏
4	10/12	講義「臨海部産業地区のいま」 会場：JFEシーフォーレ	JFEエン지니어リング 担当者 貨物線の森ファン倶楽部 園部弘明氏
5	10/26	散策「水と緑のプロムナード」 集合：鶴見線鶴見駅	貨物線の森ファン倶楽部 園部弘明氏
6	11/22 ~24	見学 鶴見区民文化祭「郷土史展」 区民文化センター10時~15時	鶴見歴史の会
7	12/7	講義「横浜の臨海部開発」 会場：鶴見神社参集殿	瀬谷地図くらぶ会長 田中常義氏

編集担当から

◆日産自動車横浜工場のイベントに参加しました。朝から親子連れなど多くの方々が宝町の会場を訪れていました。この時のゲストホール前の緑道は、まるでラベンダー畑のよう。縁石にすわってバスを待つ方や、宝町と大黒町の間を歩いて移動するご家族なども見かけました。人も場所も、見られるほどきれいになる!? 多くの方の来訪を励みに、「また来たいネ」の場所になるよう、今年もグリーン、クリーン、アップ!(Y)

